

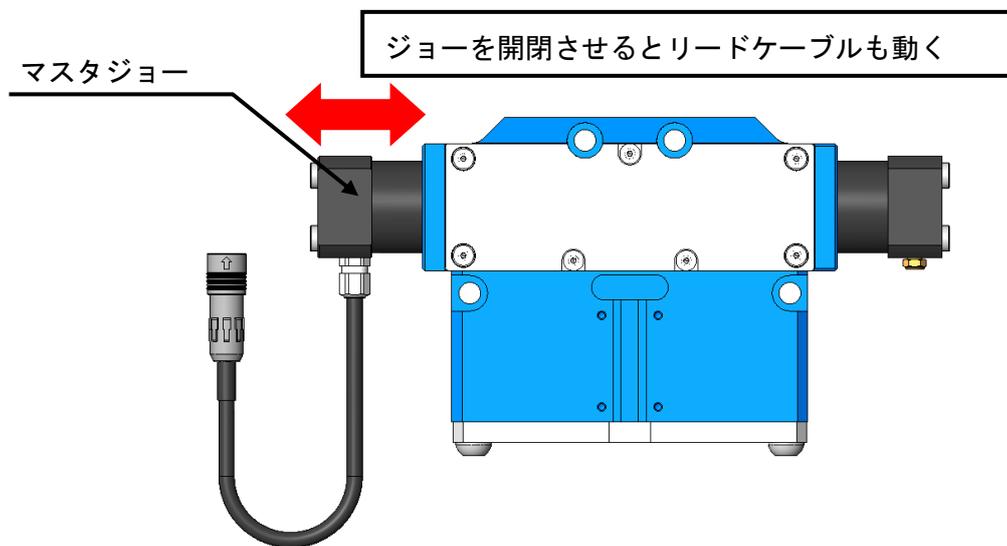
## 7. リードケーブルの取扱い方法

### リードケーブルの固定方法

リードケーブルが繰り返して屈曲、振じり、引張りが加わりますと、ケーブルが断線して故障する原因となりますので、使用開始時にはリードケーブル先端のコネクタを利用して、ケーブルに負荷がかからないように固定してください。

また、リードケーブルは、マスタジョーから出ているため、グリッパのジョーを開閉させると一緒に動きますので、これを考慮に入れたうえでリードケーブルを固定してください。

尚、リードケーブルと接続するインターポレータ付ケーブルは、ロボットケーブルを使用していますので、システムの構成上よりケーブルを可動させなければならない場合は、インターポレータ付ケーブルを可動させるようにリードケーブルを固定してください。



### 留意

- 製品使用時にグリッパ本体から出ているリードケーブルに繰り返しの屈曲や振じりや引張りができる限り加わらないようにしてください。
- グリッパ本体から出ているリードケーブルは最小曲げ半径が 50mm 以上となるように取り廻して固定してください。尚、結束バンドを用いてケーブルの固定する際は、ケーブルに負荷を与える位置での結束はしないでください。  
(繰り返し曲がると断線する可能性があります。)